9月定例市議会市長記者会見

マウイ郡大規模火災への支援について

【親善友好都市提携】

提携年月日:2008年(平成20年)5月17日

※福山商工会議所とマウイ日本人商工会議所との友好提携 提携年月日:1997年(平成9年)5月31日

【義援金経過】

月日	内容
8月8日(火)	ハワイ州マウイ郡大規模火災発生
8月14日(月)	福山市役所本庁舎及び各支所において 募金箱による義援金受付開始
	ハワイ州又はハワイ州内の各自治体と 友好提携を締結している道県知事, 市町・区長へ義援金の協力を依頼
8月24日(木)	銀行振込による受付開始



マウイ郡長による表敬訪問(2023年5月)

7月



ハワイ州にてマウイ郡長と(2023年7月)

5月

マウイ郡大規模火災への支援について

「ハワイ州マウイ郡大規模火災義援金」の受付について

业人	大 大二月。	88 I E	-
募金	¥ 巨 三 位	古吳	ЯΤ
<i>*************************************</i>	小日日人	吗~勿	771

(受付時間:閉庁日を除く8時30分~17時15分)

福山市役所本庁舎

松永支所

北部支所

東部支所

神辺支所

鞆支所

内海支所

沼隈支所

新市支所

加茂支所

芦田支所

【計11か所】

希望者には「義援金受領書」を発行します。

金融機関	広島銀行
支店名	福山営業本部
種類	普通
口座番号	3 7 8 3 2 6 1
口座名義	ハワイ州マウイ郡大規模火災義援金 取扱責任者 福山市長 枝広直幹
備考	広島銀行本支店 <mark>窓口</mark> や広島銀行インターネット バンキング(個人)での振込の場合は, 振込手数料が無料

SDGsの推進

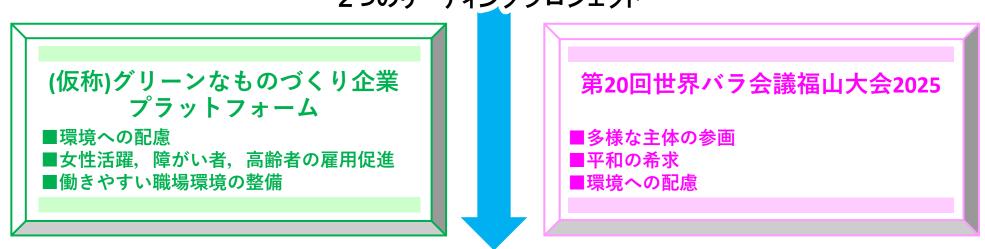


○5月22日に"SDGs未来都市"に選定

SDGs未来都市計画 めざす姿:多様な主体が参画し、新たな価値を創造する「持続可能なまち」



2つのリーディングプロジェクト



「福山版サーキュラーエコノミー(循環型経済)」の実現

SDGsの推進

補 正 予算額

1,574万円

1 SDGs推進事業費(600万円)

◆ (仮称) ふくやまSDGs未来都市シンポジウムの開催 (100万円)

実施時期 2024年(令和6年)3月(予定)

対 象 者 市民,企業,大学, NPOなど

目 的 著名人による基調講演や市内におけるSDGsの優良事例の共有により、参加者同士の交流を促進し、SDGsの機運醸成とプラットフォームへの参画につなげる。

◆(仮称)ふくやまSDGsデジタルプラットフォームの構築 (500万円)

開設時期 2024年(令和6年)3月(予定)

対象者市民,企業,大学, NPOなど

- 目 的・各団体におけるSDGsに関する優良事例の発信などを行い、SDGsの機運醸成と取組の促進を図る。
 - ・団体が抱える課題, 団体が持つ解決手法を見える化し, マッチングを行っていくことで, 多様な主体が連携した課題解決につなげる。

2 グリーンなものづくり企業推進 事業費 (125万円)

官民連携で構築する「グリーンなものづくり企業プラットフォーム」を通じて、グリーンなものづくり企業の更なる集積をめざすにあたり、機運醸成のための企業向けセミナーを開催



3 世界バラ会議福山大会実行委員会 負担金 (849万円)【債務負担行為 4億3, 347万円】

世界バラ会議福山大会及びRose Expo FUKUYAMAの2025年度までの一貫した準備・運営体制を構築

- ・参加登録システムの構築及び受付
- 大会ボランティア募集・養成
- ・大会広報及びRose Expoプレイベント開催
- ・大会運営. 展示設営 ほか



(世界バラ会議運営)



(大会ボランティア)



(Rose Expo展示) ※写真はアデレード大会のもの

精 正 380万円

〇 学部新設準備費交付金

新学部の設置に向けた基本構想策定などの費用について交付

公立大学法人福山市立大学が、 成長分野をけん引する人材の育成に向けた 学部再編等の取組を支援する 「大学・高専機能強化支援事業」の対象に選定

【新学部の概要】(※支援事業申請時点)

学部名称:情報工学部情報工学科

入学定員:50人

開設年度:2027年度(令和9年度)



少子化対策

補 正 予算額

1,550万円

O 少子化対策シンポジウムの開催

(300万円)

少子化対策実施に向けた機運醸成のため、企業や子育て世帯等を対象にシンポジウムを開催

〇 保育士等就労支度金給付事業

(1,250万円)

最大 40万円 を一括支給

個人へ 直接支給

対象:福山市内の認可保育施設及び公立保育施設等(会計年度 任用職員)で10月1日以降勤務を開始する潜在保育士(保 育士及び保育教諭等)

支給額:常勤職員 20万円

非常勤職員 10万円(月80時間以上勤務)

転入加算 20万円(備後圏域外からの転入)

条件:①勤務開始日から1年以上継続して勤務すること

②福山市内の保育施設を離職した場合は,6か月以上経過していること



放課後の子どもの居場所

放課後児童クラブ

保護者の就労支援・児童の健全育成

- ・自主学習の見守り,自由遊び等
- ・小1~6年生を対象

69学区 週6日(月~土) 保育指導課



放課後子ども教室

体験活動(スポーツ,工作,図書 読み聞かせ,地域の方との交流等) ・小1~6年生の希望者を対象

30学区 週1回程度 まちづくり推進課



放課後チャレンジ教室

学習指導・学力補充

- ・問題集, 宿題等の指導
- ・小4~6年生の希望者を対象

36学区 週1回 学びづくり課





→場所・人材のシェアの可能性を分析:2学区(引野・深津)で実施

9月:第一回協議会(3事業関係者で構成)を開催予定

Road to 2025

世界バラ会連合の役員による現地視察・協議

●福山市への来訪スケジュール

10月2日(月)~4日(水)

●来訪する役員(両名ともオーストラリアから)

ダイアン ヴォン バーグ

世界バラ会連合会長 **Diane vom Berg**

ケルビン トリンパー

Kelvin Trimper 世界バラ会連合大会開催委員長



※前回視察時(2017年)の様子

●目的

- 大会プログラムの承認に向けた協議
- ・大会会場等の確認・助言
- ・新品種コンテストの運営助言 など

●視察•歓迎内容

- · 市長表敬訪問(10_{月4日)}
- 大会会場等及び市内ばら花壇視察
- 市民との交流